

生成 AI 入門～今日から使える AI サービス～詳細コンテンツ

1. 生成 AI とは？

従来の AI と生成 AI の違い

- ・ 従来の AI：与えられたデータを「分類」「判断」する
 - － 例：画像認識（犬か猫かを判断）、スパムメール判定
- ・ 生成 AI：新しいコンテンツを「生成」する
 - － 例：人間の指示から文章を作成、画像を生成
 - － 大量のデータから学習し、人間らしい出力が可能

なぜ今注目されているのか

- ・ GPT-3.5 の登場（2022 年 11 月）がターニングポイント
 - － 誰でも簡単に利用可能に
 - － 自然な対話が可能に
- ・ 実用的なレベルの画像生成 AI 登場
 - － Stable Diffusion、DALL-E 2、Midjourney
- ・ ビジネスでの活用が急速に進む

2. 便利な生成 AI サービスの紹介

2-1. テキスト系：ChatGPT

- ・ 無料版と有料版（Plus）の違い
 - － 無料版：GPT-3.5、基本的な機能のみ
 - － Plus 版：GPT-4、高速レスポンス、プラグイン利用可能
 - － 料金：無料 vs 月額 \$20
- ・ 基本的な使い方
 - － ブラウザでアクセス、アカウント作成
 - － チャット形式で質問・指示
 - － 会話の履歴が保存される
- ・ デモ：ビジネス文書作成
 - － 新製品のプレスリリース作成
 - － 英語での業務メール作成と校正

2-2. 画像系

Midjourney

- ・ Discord 上での使い方
 - － Discord アカウント作成
 - － Midjourney サーバーへの参加
 - － /imagine コマンドで画像生成
- ・ 料金プラン
 - － Basic: 月 \$10（200 枚生成）
 - － Standard: 月 \$30（無制限）
 - － Pro: 月 \$60（高速生成、プライベートモード）
- ・ デモ：イラスト作成

- 商品イメージ画像の生成
- ロゴデザインの作成

DALL-E

- ChatGPT との連携
 - GPT-4 with DALL-E で直接生成可能
 - 自然な日本語での指示が可能
- デモ：写真風画像作成
 - 商品写真の生成
 - Web 用バナー画像の作成

2-3. 音声系：Claude

- 基本的な使い方
 - Anthropic のサイトでアカウント作成
 - より正確な文章生成が可能
 - 長文の処理が得意
- デモ：文章校正・翻訳
 - 長文レポートの校正
 - 技術文書の翻訳

3. 生成 AI を使いこなすコツ

プロンプトの基本

- 具体的に指示を出す
 - 良い例：「30 代向けの IT 企業の求人広告を書いて。特に福利厚生と成長機会を強調して」
 - 悪い例：「求人広告を書いて」

より良い結果を得るためのヒント

- 日本語と英語の使い分け
 - 技術的な内容は英語の方が精度が高い
 - ビジネス文書は日本語が自然
- 具体的な指示の出し方
 - 文字数や形式を指定
 - 参考にしたい例を提示
 - 対象読者を明確に
- 結果の評価と改善
 - 生成結果を細かくレビュー
 - 必要に応じて再生成や修正を依頼

4. すぐに試せる活用例

会議の議事録作成と要約

- 音声文字起こし + 要約
- アクションアイテムの抽出

プレゼン資料の作成補助

- ・ アウトライン作成
- ・ スライドの構成提案
- ・ 図解のアイデア出し

ブログのアイデア出し

- ・ トピック案の生成
- ・ 記事構成の提案
- ・ 関連キーワードの提示

SNS 投稿用の画像生成

- ・ プロモーション画像
- ・ イベント告知画像
- ・ プロフィール画像

メール文章の校正

- ・ 文法チェック
- ・ 敬語の適切性確認
- ・ より簡潔な表現の提案

5. まとめ

今日から使えるサービスの復習

- ・ ChatGPT：文章作成、アイデア出し
- ・ Midjourney：イラスト、デザイン
- ・ DALL-E：写真風画像、バナー
- ・ Claude：長文処理、高精度な翻訳

明日から試せるユースケース

- ・ 会議後の議事録作成
- ・ プレゼン資料の下書き
- ・ SNS用画像の生成
- ・ ビジネスメールの校正